

小鹿野町 議会だより

第82号

令和8年2月1日発行

発行/小鹿野町議会
編集/議会だより編集委員会

小鹿野町議会
HPはこちら→



遊び方、無限大!



Contents

定例会 (12/9~11) 臨時会 (11/5,12/26)

○議案審議の内容 2~5

条例改正や岩田議員辞職勧告決議案など
補正予算(おがニャッピー商品券配布など)

○議会審議結果 5

町長提出議案16件、議員提出議案1件を全て原案可決

○一般質問 6~10

今回は8名の議員が一般質問を行いました

みどりの村プレーパーク

こちらは毎月みどりの村で開催されているプレーパークの様子です(写真は12月21日)。

プレーパークの特徴は、子どもたちに目的を押し付けないことです。

少子化の中、寒さに負けず町内外から多くの親子が参加され、子どもたちが自由な発想でとても楽しそうに遊んでいました。

町長提出議案 5 件が上程され、全て原案可決



議長就任の挨拶を行う高橋謙治議長

改選後の初議会が開かれ、正副議長のほか、議会人事構成を決定しました。

議長：高橋 謙治

副議長：高橋 耕也

詳細は小鹿野町
議会だより第81号
(臨時号)をCHECK!



ほかに公平委員会委員の選任、選挙管理委員の選挙などが行われました。

町長提出議案 11 件、議員提出議案 1 件が上程され、全て原案可決

議案Pick up

議案	小鹿野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
概要	埼玉県国民健康保険運営方針に基づく保険税水準の統一に向けた税率改正を行うものです。
施行日	令和8年4月1日

※県内の全ての市町村は、埼玉県が示す令和9年度の国民健康保険税率の準統一に向けて税率改正を行うこととなっております。

Q 改正前と後で1人あたり年間の保険税額は平均いくらになるか。

A 試算では、1人あたり1万3,463円の増となります。ただし、軽減割合が発生した場合、そちらを見込みますと、さらにその差額は少なくなります。



10番 出浦 正夫

反対討論

これまで一般会計からの法定外繰入により国民健康保険税の値上がりを抑えてきましたが、県の圧力で平成27年の約1億4千万円から徐々に削減され、来年度は繰入額が0円となります。

小鹿野町は県内で所得水準が下から2～3番目と低く、医療水準も良くありません。県は広域化の際に「医療水準の統一」と「保険税の統一」を主張しましたが、保険税だけが値上げされ医療水準は改善されていません。県議会答弁でも法定外繰入は「制度上可能」、「罰則無し」と確認されています。水道料金や生活物資も値上がりする中、住民生活を圧迫する本改正案は見送るべきと考えます。



11番 岩田 和幸

反対討論

税金は上がるが医療水準は低いままということです。しかも、この先県下で税率が統一されればさらに税金は上がります。それに医療水準が伴うかということ、まず今の状況では望めません。

私としては町に頑張ってもらい、一般会計から法定外だとしても、繰入っていただきたいと思います。ですから、皆さんもこの案には反対していただきたいと思います。

審議結果 可決
賛成：7 反対：4

議案審議一覧は5ページをCHECK!

議案	令和7年度小鹿野町一般会計補正予算（4号）
補正額	89億9,954万7千円（3億5,051万6千円の追加）
概要	歳入ではふるさと納税寄付金の増額、歳出では西武観光バスへの赤字補助や、旧両神中学校校庭貸付に伴う測量委託料、戸籍情報等の各種システム改修費、带状疱疹ワクチン助成費、町立病院事業負担金等を増額しました。 また、来年度の町営バス運行委託と町道91号線改良工事（小鹿野地区）について、年度内契約に向け債務負担行為を追加しました。

※1 債務負担行為って？…翌年度以降に支払いが生じる事業について、上限額と期間を定めて議決し、年度内に契約手続きを進めるための制度です。



10番 出浦 正夫

反対討論

教育費体育施設費の町営運動場管理費1,200万円（旧両神中学校用地測量費）は当初予算にないものを、途中から思いついたから補正でとる、これは原則上あってはならないと思います。こういうことを許していると予算執行が非常に曖昧になってくると思います。
よって反対討論といたします。



9番 皆本 富男

賛成討論

出浦議員からの旧両神中学校校庭の問題につきまして、当初予算に組み入れておくべきだと討論がございました。私もそのように感じます。
しかしながら、この補正予算についてはいくつかの継続事業、また、それを推進して行かなければならない大きな事業もございます。執行部も改めるところは改め、現在進めている事業を継続してやっていかなければならない、そういった町民からの負託を受けています。以上のことから賛成討論とさせていただきます。

審議結果

可決

賛成：8 反対：3

議案審議一覧は5ページをCHECK！

◆◆◆ 決 議 案 の 提 出 ◆◆◆

議員発議による「岩田和幸議員に対する辞職勧告決議案」が提出され、賛成多数（除斥1名、退席者1名）で可決しました。

議案	岩田和幸議員に対する辞職勧告決議案
提出者	笠原 義行
賛成者	今井 敏夫・高橋 耕也・皆本 富男・加藤 喜一
概要	令和7年12月2日に開催された議会運営委員会において、傍聴していた岩田和幸議員が、傍聴席から一方的な発言を繰り返し、委員長からの再三の発言制止命令にも従わず、議事の進行を長時間に渡り妨害した事等の理由により、辞職勧告決議案の提出となりました。



傍聴席側からみた議会運営委員会会場

← 討論、辞職勧告決議書は次ページをご覧ください



6番 高橋 耕也

賛成討論

傍聴席からの発言により議会運営委員会の審議が約1時間妨害された事実を重く受け止め、議会の秩序を守るため本決議は必要であると考えます。

意見の相違はあっても、主張は正式な手続きにより行うべきであり、進行妨害を看過すれば不適切な前例となりかねません。

以上から、辞職勧告は排除を目的とするのではなく、議会の規律と町民の信頼を守る意思表示として賛成いたします。



9番 皆本 富男

賛成討論

岩田議員の釈明を聞きましたが、論点をはき違えており説明になっておりません。問題の本質は、傍聴人でありながら勝手な発言と行動をしたことであり、議員でありながらルールを理解した上でこのような行為に及んだことは、議会運営委員会を侮辱するものです。

この問題は看過できません。町民も注視しております。議員として毅然とした態度を示すため賛成いたします。



2番 栗原 勇雄

反対討論

岩田議員のことは、私が議員就任前から知っており、議会運営委員会の状況も把握しています。提出者の思いも理解できますが、同僚議員としての期間が短いため、議員就任後の活動で判断したいと考えます。

確かに岩田議員の行動には大変問題があったと思いますが、議員辞職の勧告をするほどではないと考えております。

なお、議案審議中に退席される議員がおられることについても、議員としての姿勢に疑問を感じております。

審議結果

賛成：7 反対：2

可決

議案審議一覧は次ページをCHECK！

岩田和幸議員に対する議員辞職勧告決議

小鹿野町議会議員 岩田和幸君に議員辞職を勧告する。

理由

まず我々小鹿野町議会議員は、議員として町民から負託を受けた立場と職責を十分に認識し、法令、条例等を遵守し、良識をもって町民の模範となるよう行動しなければならない。

令和7年12月2日、12月定例会の運営に関する協議を行うため、議会運営委員会が開催された。小鹿野町議会議員、岩田和幸議員は、委員会の委員ではないため、委員会を傍聴に訪れていたが、突然傍聴席から意味不明な発言を繰り返し、また、傍聴席から立ち上がり、委員会会場内まで無断で立ち入り、会議出席者へ近づくとする暴挙に出て、委員会の進行を長時間に渡り妨げた。これらの行為は、小鹿野町議会会議規則、第104条の規定に明確に違反するものである。

また、地方自治法第130条の規定に基づき、委員長からの再三に渡る発言制止命令にも従わず、さらに発言と妨害を続けたため、退場を再三命じたが、それにも従わなかった。

委員会の委員ではないが、当議会の議員であり、本来、委員会の円滑な運営に協力する責務がある立場であるにもかかわらず、会議妨害を行った一連の行動は、議会を軽視し、小鹿野町議会の秩序を乱すとともに、町民の信頼を損なう極めて悪質な行為であり到底許されるものではない。

これらの行為に対し、議長より嚴重注意が行われたが、議会運営委員会委員長をはじめ、委員に対して謝罪等の発言はなく反省の姿勢は見られない。さらに、別の件で岩田和幸議員に対し、令和3年3月定例会で『猛省を促す決議』、令和4年12月定例会で『議員辞職勧告決議』が採択されているにもかかわらず、改善の兆しが見えないばかりか反省の姿勢が全く見られない。そして再度、法令を遵守する立場である議員が、会議規則等の規定を破る行為は、議員としての資質が欠如していると言わざるを得ない。

よって小鹿野町議会は、本町議会への町民の信頼を回復するため、岩田和幸議員は今回の事件を厳粛に受け止め、自らの意志によって直ちに小鹿野町議会議員を辞職することを、強く求めるものである。以上、決議する。

令和7年12月11日

小鹿野町議会

12月 臨時会 概要

国の重点支援地方交付金 約1億8,100万円を活用 町民1人あたり1万3千円の商品券の配布などが決定

議案	令和7年度小鹿野町一般会計補正予算（5号）	
補正額	91億8,068万6千円（1億8,113万9千円の追加）	
概要	<p>【おがニャッピーくらし応援商品券の配布】 物価高騰による食料品及び生活に必要な支援をする とともに地域の経済促進に繋がります。 町民一人あたり1万3千円の商品券を配布します。</p>	<p>【小中学校入学準備品購入の補助】 令和8年度に小中学校に入学する児童生徒に、入学 準備品の購入費を補助することで保護者の経済的な 負担を軽減し、児童生徒の健全な育成を支援します （小学生：一人あたり3万円 中学生：一人あたり 5万円）。</p>
	<p>【物価高対応子育て応援手当の支給】 物価高の影響を特に強く受けている子育て世帯を支 援するため、0歳から高校3年生までの子ども達に 一人あたり2万円の手当を支給します。</p>	<p>【水道料金の減免】 令和8年4月からの水道基本料金の値上がり分を補 助します。（6ヶ月/3期分）</p>

審議結果

賛成：11 反対：0

可決

予算・条例等の審議結果 (○は賛成、●は反対した議員)

議案名	議員名											
	黒沢武	栗原勇雄	猪野茂	湯本弘子	今井敏夫	高橋耕也	笠原義行	高橋謙治	皆本富男	出浦正夫	岩田和幸	加藤喜一
11月臨時会	専決処分の承認を求めることについて（小鹿野町公立学校学習者用情報機器購入事業（令和7年度埼玉県共同調達）変更契約の締結について）	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町公平委員会委員の選任について（岩崎 憲一氏）	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町公平委員会委員の選任について（加藤 八十夫氏）	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町公平委員会委員の選任について（中野 恵子氏）	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
12月定例会	小鹿野町監査委員の選任について（加藤 喜一氏）	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	除斥
	小鹿野町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	●	○	○	●	○	○	-	○	●	●	○
	小鹿野町廃棄物に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和7年度小鹿野町一般会計補正予算（第4号）	●	○	○	○	○	○	-	○	●	●	○
	令和7年度小鹿野町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和7年度小鹿野町介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
12月臨時会	令和7年度国民健康保険町立小鹿野中央病院事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	岩田和幸議員に対する辞職勧告決議案	●	●	○	○	○	○	-	○	退席	除斥	○
令和7年度小鹿野町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	

※ 高橋謙治議員は議長のため採決に加わっていません。

※ 条例の内容については町ホームページ「小鹿野町例規集」でご確認いただけます。

議会全員協議会

11月26日

出席者 議員11名 欠席者 黒沢 武 議員

町からの報告事項

- ・入院診療体制の整備・充実について
- ・国民健康保険税率の改正について
- ・小鹿野町消防団第1支団の再編について

その他

- ・シティプロモーション推進事業の進捗について
- ・税務課の木曜夜間窓口の廃止について
- ・小鹿野町空き公共施設利活用事業（旧両神中学校校庭）の進捗状況について
- ・旧両神神社小鹿野参籠所解体撤去工事の進捗状況について
- ・小鹿野町営バス運行业務委託に係る債務負担行為について

12月9日

出席者 議員12名

議 題

具体的な内容は3ページをCHECK！

- ・岩田和幸議員の議会運営委員会における行動について（12月10日に議長から岩田和幸議員へ口頭による嚴重注意を行いました。）

12月11日

出席者 議員12名

町からの報告事項

- ・小鹿野町消防団長からの報告事項について

その他

- ・とくし丸の撤退について

12月22日

出席者 議員12名

議 題

- ・小鹿野町議会申し合わせ事項等の確認について

町政に対する一般質問

一般質問一覧（質問順）

<p>岩田 和幸</p> <ul style="list-style-type: none"> ①職員の配置について ②鳥獣害対策について ③旧長若中学校分譲地について ④町長の町政運営について ⑤盛り土について ⑥町の発注する工事について 	<p>笠原 義行</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域コミュニティ施設について ②観光施策について ③スポーツ、健康を通じたまちづくりについて ④重点支援地方交付金について ⑤G I G Aスクール構想について
<p>栗原 勇雄</p> <ul style="list-style-type: none"> ①クリエイティブシンキング（創造的思考）の小鹿野町役場内への普及について 	<p>高橋 耕也</p> <ul style="list-style-type: none"> ①町長三選目の将来像について ②獣害対策について ③高齢者による運転免許返納について ④子育て世帯への経済的支援と義務教育での負担軽減について
<p>猪野 茂</p> <ul style="list-style-type: none"> ①小鹿野用水頭首工における排砂と維持管理について ②小規模企業への支援について ③観光対策への取り組みについて ④町民への情報提供などコミュニティツールとしてのDXへの取り組みについて ⑤県道37号皆野両神荒川線秩父市荒川贅川地内付け替え道路について 	<p>出浦 正夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ①水道行政について ②少子化・教育について ③テレビ難視聴地域解消について ④盛土規制について ⑤国保税について
<p>黒沢 武</p> <ul style="list-style-type: none"> ①小鹿野町空き公共用地・旧長若中学校グラウンドの利活用について ②文部科学省の部活動改革方針を踏まえた小鹿野町の具体的対応について ③重層的支援体制整備事業における相談体制の強化について ④地域の医療・介護・福祉分野における人材確保と処遇に関する取り組みについて 	<p>高橋 謙治</p> <ul style="list-style-type: none"> ①子育て支援のさらなる充実について <p>○7～10ページに各議員から提出された一般質問の要約を記載します。（岩田議員からは一般質問要約の提出はありませんでした。）</p>

町政に対する一般質問

12月定例会



クリエイティブシンキング (創造的思考)の 役場内への普及について

栗原 勇雄 議員

質 小鹿野町役場の職員が、

いきいきと楽しく仕事をすることにより生産性の上昇や意識の向上が図れ、そのことが小鹿野町の発展につながるかと考えています。小鹿野町役場が、いきいきと楽しい職場になるための方策の一つとして、クリエイティブシンキングを取り入れることが有効であると考えています。役場内にこの考え方を広めるためには町長に雰囲気づくりを行っていただくことが最速で効果がでると思います。町長の考えをお伺いします。

質 イティブシンキングを職場の日常に根付かせることが重要であると認識しております。町長自らが挑戦と学びを後押しする雰囲気を醸成し、クリエイティブシンキングの普及を図りたいと考えています。

質 町長から積極的に雰囲気づくりを行っていただけるといふ答弁をいただきました。副町長の考えをお伺いします。

答 職員が楽しく仕事することが町の発展に不可欠であると認識しております。今までの殻を打ち破り町の事業をブレイクスルーすることが楽しく仕事をすることにつながる

質 町長、副町長共に推進

と考えております。クリエイティブシンキングを取り入れて町長と共に挑戦する職員を応援していきたいと考えております。

質 町長、副町長共に推進

していただけるという答弁をいただきました。教育長の考えをお伺いします。

答 学校現場において、職員子どもたちの間にも工夫の余地がある部分について枠にとらわれない自由な発想を取り入れられるよう後押しをしたいと思います。



持続可能な 小鹿野町を目指す

猪野 茂 議員

質 小鹿野用水頭首工における排砂と維持管理について伺います。

答 小鹿野用水の流積物への取り組みについては、取水能力を維持するため定期的に頭首工の取水状況の巡回点検を行い、堆積した土砂の除去を計画的に行い取水能力維持に努めております。竣工当時と比較すると現在2千㎡程の流積物の堆積があると思われ、堆積物の除

質 去には多額の費用が要することが見込まれるため、大規模な浚渫には助成制度を積極的に活用し計画的に実施して参ります。

質 小規模企業への支援について伺います。

答 町では中小企業対策として各種施策を実施している中、令和8年4月からの水道料金改定による増額が見込まれるため、大口水道使用事業者補助金については、小規模事

業者を含めたその対策を検討してまいります。また、事業者の持続的発展のため経営革新計画承認制度奨励金制度の助成についても検討してまいります。

質 観光対策への取り組みについて伺います。

答 観光振興団体補助金活用団体は10団体あり、今年度をもって追加交付期間が終了する団体が3団体あります。町の観光を支える各団体の取り組みに対し、補助金制度の画一的な期間見直しなどを行い、継続的な支援を展開するよう補助金制度の改正を検討してまいります。

質 県道皆野両神荒川線荒川贅川地内付け替え道路について伺います。

答 本県道は秩父地域の産業・観光の活性化を図る重要路線であるため、町としても各種同盟会や町村会等を通じ、早期完成のため国や県へ積極的に継続して要望してまいります。



対話を創る新たな町の グラウンドデザイン

黒沢 武 議員

質 旧長若中学校グラウンド宅地化の判断に至った経緯、人口減少対策や防災機能との関係、住民意見の反映状況について伺います。

答 少子高齢化と人口減少への対応として、若者・子育て世帯の定住促進を目的に、町有地を活用した住環境整備を検討してきました。説明会、意見交換会、アンケート、パブリックコメントを実施し、反対や慎重な意見があることも十分認識しております。これを踏まえ、全面宅地化は行わず、第一期工区10戸の整備として地域交流や防災利用に充てる計画へ見直し、防災面では代替避難地を確保し機能維持を図ります。

質 地域住民から直接伺ったご意見はパネルからもわかるかとおり、慎重な意

見が77%あること踏まえ、

地方自治法および町公共物管理条例では、公共の福祉を阻害しないことが求められています。住民福祉を最優先にした丁寧な説明と対話の継続について伺います。

答 地域の強い思い入れを重く受け止め、売却ありきではなく、公共性と定住促進の両立を図り、今後も区長や住民への説明、対話の場を設けて行きます。

質 複雑化・複合化する生活課題に対応するため、国の政策として重層的な支援体制整備事業が創設されました。本町における現在の取り組み状況、相談支援体制の課題、今後の整備方針について伺います。

答 町では単独の総合相談窓口は設けていませんが、

福祉・保健・子ども・住民生活の各課が連携し、断らない相談支援を実施しています。分野別協議体や関係機関、民生委員等と連携し、今後も支援の質向上に努めます。

質 物価高騰が続く中、医

療機関や介護事業所の経営や人材確保への影響と、町の認識について伺います。

答 町は現場の負担増を認識しており、国の報酬改定や支援策を注視し、情報提供や要望活動を継続して行います。



次代へ歩む 新小鹿野町の創造

笠原 義行 議員

地域コミュニティ施設について

質 各地域の集会所や公民館は、地域コミュニティの拠点として重要な役割を担うとともに、災害時等の避難場所や交流スペースとしても重要な施設であると考えます。しかしながら、老朽化や旧式のトイレを使用しているところもあり、十分な機能が果たせていない施設もごございます。今後、そのような施設に対し、今更以上のご支援が必要と感

じます。現在、町では集会所の

改修等を行う場合は「小鹿野町地域集会所改修事業費助成金等支給要綱」に基づき、補助金の交付を行っておりますが今後

も様々な補助金の活用を検討するとともに、町の限られた財源の中での地域からのご要望に答えて行く必要もごございますので、優先度に基づく計画的な改修を進めてまいりたいと考えております。

質 重点支援地方交付金について 11月21日に閣議決定さ

れた重点支援地方交付金の使い道について、町としてはどのような経済対策をお考えか伺います。

答 早期執行の趣旨を踏まえ、物価高騰の影響を受ける町民の経済的支援や、景気の底上げにつながるような活用方法を検討しております。

質 お米券の配布は考えておりますか伺います。

答 お米券は配布しない予定です。

質 水道料金が値上がりしていく中で、生活に直結する水道に関する支援策は必要と考えますが検討はされておりますか伺います。

答 水道の公料金対策は行っていないと考えております。

質 この大変な経済状況の中で、子供を産んでいただく方々に対する支援は必要と考えますがご意見を伺います。

答 子育て支援につきましても、何らかの支援策は盛り込んでいきたいと考えております。



小鹿野町の未来について

高橋 耕也 議員

質 統計などの推計や道路の整備、テクノロジーの発展、価値観の変化などを踏まえて町長の考える将来像を伺います。

答 小鹿野町にはまだ未来があります。昔の価値観とは違ってきた今は好機ともとらえている。無意識の中にあるあきらめのムードを払拭して子どもたちがタウンプライドをもち、力強く生きていくように子育て教育を進めていきます。経済は小鹿野町らしい観光を進めると共に、雇用を大きく支えている製造業等に行政支援をして雇用を守り、若い方が地元で夢を持ち活躍できるようにことを進めていきたいと思っております。



質 鳥獣対策について、クマ、サル、イノシシ、シカの駆除追い払いについて伺います。

答 県や近隣自治体に現状を伝え、猟友会や近隣住民の皆様と協力して駆除、追い払いに取り組んで参ります。



町長の予算提案で義務教育費無償化を！

出浦 正夫 議員

質 子どもの養育費の中でも、学校教育費は大きな部分を占めています。小中学校の教育費については完全無償にするべきと考えます。お考えを伺います。

答 強調しておきたいのは、義務教育費の完全無償化には、まだたくさん乗り越えなければならぬ課題が出て来ていますが、現在実施している補助等の継続はもちろん、保護者負担の軽減につながる新たな施策を検討してまいります。と考えております。

質 義務教育費完全無償化を実現するためにこれまで町が負担してきた金額の他に、あと予算はいくらあれば実現出来るか必要予算の試算をしてみました。算出基礎は学校教

育課の資料（学校関係費保護者負担額調査票）によります。私の試算によれば小学校で636万7,860円、中学校で1,500万5,242円となります。小中学校の教育費完全無償化予算額は2,137万3,102万円となります。これだけの予算を増額すれば完全無償化を実現出来ます。町長のお考えを伺います。

答 確かに義務教育無償化は憲法で謳われた国の責務だと思えます。待つてられないという切実な声、少子化に悩む町でありますので、いち早く実現するには、当該自治体の方で支弁するのが望ましいというご意見だと思えます。試算をしっかりと見まして検討はしたいと思えます。



質 町長の選挙公約の中に「小学校・中学校入学時のお祝い金創設実現」「義務教育教材費の完全無償化の実現」があります。予算の提案を行い実現すべきですがいかがですか。

答 公約に掲げましたので最大限努力してまいります。



病児・病後児保育の整備により子育て支援のさらなる充実を

高橋 謙治 議員

質 子どもが病気、または回復途中にある場合、保護者が仕事等の都合で、自宅で看護を行えないケースがあります。こうした状況に対応するため、病児・病後児を抱える家庭が子育てと就労を両立できる支援体制の整備が求められます。ちちぶ定住自立圏での検討状況と、今後の見通しについて伺います。

答 実施に向けて検討が行われてきましたが、秩父圏域における小児医療の提供体制の現状や、対象となる児童数や利用需要の見込みなどから、実現には至っていない状況でございます。今後も圏域で協議を継続してまいりますと存じます。

質 おがの保育所には、看護師が常駐しており、すぐに迎えに来ることができない場合、一時保育をしています。もう少し

拡張して、病児・病後児保育ができないか伺います。

答 以前、検討しましたが、園児数と保育をする施設の部屋が限界であり、病後児を見る部屋の整備が出来ないという、物理的な問題があります。他のことで拡充ができるような支援は検討してまいりますと思っております。

質 秩父市立病院の建て替え等の検討が始まっている状況であり、保健センターや保健所等を併設し、機能を集約するのではなにかと期待しています。秩父圏域においての中核をなす病院という位置づけで、秩父市立病院へ病児・病後児保育を併設することは有効な選択肢と考えますが、町としての見解を伺います。

答 医療連携推進法人を進め、市立病院と小鹿野中央病院の役割分担の中で

病児・病後児保育の機能を付加していくことが非常に現実味を帯びる形に

なると考えており、進めていく中でしっかりと訴えていきたいと思っております。

■ 議長交際費の公開 ■ 令和7年10月～令和8年1月

10月19日	第44回 奈倉耕地運動会	3,000円	1月17日	小鹿野町スポーツ協会新年会 会費	6,000円
11月23日	第39回 長若自然休養村まつり	3,000円	1月23日	令和8年西秩父商工会新年会	5,000円
12月3日	秩父夜祭観光祭懇談会 会費	3,000円	1月23日	小鹿野町国際交流協会 2026年新春懇談会 会費	7,000円
12月23日	区長協議会懇親会 会費	7,000円			
1月8日	令和8年おがのシルクロード商店会新年会	5,000円	1月25日	小澤幸男氏黄綬褒章受章を祝う会 会費	10,000円
1月9日	小鹿野町スポーツ少年団新年会 会費	6,000円	1月27日	埼玉県町村議会議長会議長懇親会 会費	8,000円
1月10日	令和8年秩父都市医師会新年会	5,000円	計		73,000円
1月16日	令和8年JAちちぶ新年祝賀会	5,000円	令和7年度 支出合計		147,000円

議会の傍聴をしませんか！

町の議会は、年4回の定例会（3月・6月・9月・12月）と、必要に応じて臨時会が開かれます。町政の動きを知るためにも、気軽に傍聴してください。

次回定例会は、3月上旬に小鹿野町役場で開催予定です。

※役場内町民ラウンジ、小鹿野文化センター、両神振興会館（旧両神庁舎）のテレビモニター中継もご利用ください。

議会会議録が閲覧できます！

小鹿野町議会ホームページで、平成21年以降の議会会議録が閲覧できます。

右のQRコードまたは「小鹿野町議会」で検索！

小鹿野町議会 HPをCHECK！



編集後記

鉄砲まつりの御神馬が銃声と硝煙の中石段を駆け上がり、年が明け、今年となりました。今年の干支は丙午ひのうまです。過去には不吉な年という迷信がありました。現代では迷信は薄れ太陽のように明るく情熱的でエネルギーが強い意志と行動力を持つ年と捉えられているようです。

改選後初の定例会、いよいよ本格的に今期が走りはじめました。午年のエネルギーをプラスに活かし、それぞれの議員が、町民の皆様のご指導ご鞭撻の中、目標に向かって、駆けて駆けて駆けて駆けて駆けてまいります。ウマうまくいくよう応援お願い致します。
(栗)

▼議会だより編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 笠原 義行 |
| 副委員長 | 栗原 勇雄 |
| 委員 | 高橋 謙治 |
| 委員 | 高橋 耕也 |
| 委員 | 湯本 弘子 |
| 委員 | 黒沢 武 |